



## 1年 学年主任 堺義尊先生

令和初の新入生、男子67名、女子81名、計148名を迎えました。卒業生以来の5クラスでのスタートとなりました。コロナ禍の中、式は簡略化され、椅子と椅子の間も空けられるなど、いつもの入学式とは違いましたが、中学生となった緊張感とやる気に満ちた表情が伺えました。

新入生の頑張りを大いに期待しています。



# 校長 保崎寿伸先生

TOSHINOBU HOZAKI



## 先が見えない中、どう生きるか

本校2年目になりました校長の保崎です。保護者の皆様並びに地域の皆様には、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、新型コロナウイルスにより、様々な影響が出ています。私たちがかつて経験したことのない状況であるとともに、これから先を見通すことが困難です。近年日本は大きな地震や水害に見舞われ、その度に「想定外」という言葉が聞かれましたが、今後訪れる社会がどのようなものかを正確に予測することはきわめて難しくなっています。

これからの時代をどう生きていけばよいのでしょうか。来年度から実施される新学習指導要領の前文にはこんなことが記述されています。

「多様な人々と協働しながら様々な社会変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となる」

まさに今求められていることではないでしょうか。困難な時代にたくましく生きることができる子どもたちを育成するため、保護者の皆様、地域の皆様と連携して教育活動を推進していきたいと考えます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

# 教頭 立花和也先生

KAZUYA TACHIBANA



## 「やってみせ 言って聞かせて させてみて ほめてやらねば 人は動かじ」

教師になりたての頃、何かの機会に耳にした言葉です。そのときから座右の銘の一つにしています。いろいろな教えが含まれていると思いますが、私はこの言葉を聞いて「教師自らがやってみせること」の大切さを感じました。それ以来、授業でも日常の活動でもその姿勢を心がけて取り組んできたつもりです。

「先生」と呼ばれる立場の人間は、その字のとおり、先に生まれた者としてその経験や知恵を次の世代に引き継いでい

く使命を帯びていると考えています。しかし、最近の社会の変化は目まぐるしく、先に生まれた者の経験や知恵だけでは「やってみせ」ることが難しい場合が増えてきました。

これからの社会は、年齢や立場にかかわらず、常に学んでいこうとする姿勢が不可欠だと痛感しています。末広中の子どもたち、保護者や地域の方々、その他多くの人々からいろいろなことを吸収していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

# 教務主任 吉岡真二先生

末広学園コーディネーター

SHINJI YOSHIOKA



今年度、末広中学校に着任しました。教務主任・末広学園コーディネーターとして、学校運営や小中一貫教育の推進に努めます。

教科は2年の理科を担当します。専門は古生物学です。恐竜の話や地球科学の話が大好きです。部活動は、バスケットボール部の副顧問です。これまでに男女バレー・男女ソフト

テニス・男女卓球・男子バスケット・バドミントン・サッカー・水泳・剣道・柔道・少林寺拳法と、13の部活動の顧問経験があります（昔、静岡工業高校で少林寺拳法部の顧問をしていました）。よろしくお願いします。

趣味は映画鑑賞、座右の銘は「人は、姿にあらず」です。よろしくお願いします。





# 学校の日常が戻ってきつつあります。

今年度のスタートは、休校から始まり、分散登校へ。少人数で交代の登校でした。

そして、7月。やっと皆で授業を受けられるようになりました。徐々に日常を取り戻してきています。

とはいえ、イベントの中止や変更等例年とは違う今年。子どもたちの通う学校はどんな感じなのでしょう。教頭先生はじめ、学校のご好意で、平日の様子やコロナ対策等を取材させていただきました。

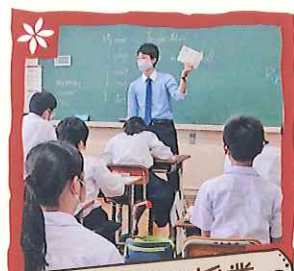


5月 分散登校での様子



7月 給食の様子

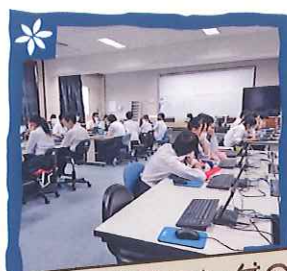
## 10/7 (水)、4 時間目の様子



1年英語の授業



2年国語の授業



3年プログラミングの授業

先生方はマスクやフェイスシールドをして授業をしてくださっていました。

マスクごしでも笑いがおきたり、先生につっこみを入れたり、楽しく学んでいる様子がうかがえました。ちなみに、給食も机はこのままで、黒板側を向いて食べるそうです。

## 養護教諭の浦田愛里先生にお話を伺うことができました。

Q 学校で感染を防ぐために行っていることがあったら教えてください。

個人の健康カードに毎日体温などを記入してもらっています。忘れてしまった子には、教室で検温してもらっています。少し前までは、各クラスで共有のものすべて消毒していました。ドアノブや電気のスイッチの消毒は今も行っています。マスクはした方が良いのですが、熱中症の心配もあるので、TPOに応じて外しても良いことになっています。



ちょうどこの日、アルコールが届いたそうです。今まではレバーで噴射するタイプの容器に次亜塩素酸を薄めたものを使用していましたが、今日からは、中身がアルコールになりました。容器も手を近づけると自動で出るものに進化！

体育館の入ってすぐの場所にアルコールが設置され、授業の合間にもシュッと簡単消毒♪



## 学校司書の中村尚子先生にもお話を伺うことができました。

Q 図書館で工夫していることがあったら教えてください。

入口と出口を決めることで、対面の流れをさせています。本を読む時は、ソーシャルディスタンスを保つために座れない席を作り、間隔を空けています。また、本を借りる際の列もスーパーやコンビニのように床にテープを貼って、前の人との間を空けています。返却された本は72時間くらい経ってから、書架に戻すので、生徒たちには、上の段に返却してもらい、時間の経過により、下の段へ移動させています。



子どもたちのために考え、工夫をしてくださっている先生方。本当にありがとうございます。



# Memories of club activities

## ～ 部活動の思い出 ～

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、今年度の中体連は縮小して行われました。  
しかし、仲間と頑張ってきた経験は、これからの子どもたちにとって大きな力となることでしょう。  
今回は、そんな部活の思い出を各部から届けていただきました。

### 野球部

#### 水島 悠介

僕は、野球部に入って、コミュニケーションを上手に取れるようになりました。初めて賤機中と合同チームを組むことになり、うまく連携できるか心配でした。しかし、プレーの出来を評価し合ったり、他愛もない話を重ねていくうちに、どんどん打ち解けることができました。合同チームは、滅多にない機会で、とても良い経験になりました。今後も、周りの人と協力して事を成し遂げていきたいです。



### サッカー部

#### 中野 樹

僕が部活動を通して学んだことは、責任感です。中2になり、部長になってから、まわりをまとめることが多く、末広中学校のサッカー部を強くするために努力をしようという責任を持つようになりました。新型コロナウイルスの影響で縮小された中体連ですが、キャプテンとしてチームを最後までひっぱり戦い続けることができました。今まで応援ありがとうございました。



### 剣道部

#### 横地 樹

僕が剣道部を通して学んだことは、「仲間の大切さ」です。その理由は、チームメイトがいなければ稽古ができないし、試合にも出られないからです。逆にチームメイトがいれば、稽古が楽しくできたり、試合に出られたりします。さらに嬉しいや悔しいなどの気持ちを共有することもできます。そのありがたさに僕は、「末広中剣道部」を通して気付かされました。とても楽しかった3年間でした。



### 陸上競技部

#### 橋田 結菜

陸上競技部部長として一年間活動してきた中で学んだことは、部員をまとめる大切さです。ひとりではなく、みんなと協力することによって部員をまとめることができました。新型コロナウイルスの影響で大会が限られた数しか出られず、悔しい思いをしましたが、後輩達の励ましの言葉で元気をもらい今まで頑張ることができました。今まで支えて下さった皆様方、本当にありがとうございました。



横地君は中体連で3位になりました





# Memories of club activities

## 男子ソフトテニス部

渡邊 成竣

ソフトテニスは、ひとりで戦うものではなく、自分のペアと協力したり、チームのことを考えたりしてプレーするものです。部活動の時間だけでなく、みんなで自主練習にも取り組んできました。つらい時こそ、声を出してみんなで盛り上げ支え合ってきました。部活動を通して、仲間と協力したり、支え合ったりする大切さを学ぶことができました。

## 女子ソフトテニス部

大倉 美咲

私が部活動を通して学んだことは、仲間の大切さです。テニスは、個人のプレーですが、仲間の応援があるからこそ活動をよりよくすることができます。試合に挑む時、仲間の応援に勇気をもらいました。部活を通して学んだ、「チームの為に自分にできることは何かを考え、行動すること」をこれからの学校生活にも生かしていきたいです。またこれまで支えてくれた仲間や保護者の方、先生方に感謝したいです。

## 男子バレーボール部

須田 遼一

僕が部活動で学んだことは、日々のメリハリをつけることとチームワークです。練習と休憩のメリハリをつけて活動することで、真剣に部活に取り組めることを学びました。また、試合では、ひとつのボールを落とさないようにチームでつなぎ、点を取るために皆で支え合い協力することができました。これから日々の生活の中でも意識して生活したいです。

## 女子バレーボール部

藤本 一伽

私はこれまでの部活動を通して、多くのことを学びました。その中でも特に、「周りをよく見る」ということと、「先を見通す」ということの大切さを実感し、身につけていくことができました。試合中だけでなく、練習の時でも、状況を判断し、周りを見て行動したり、次に何をすべきか、先を見通して考えたりすることで、自分もチームも成長できたと思います。

## 卓球部

鈴木 青空

僕は、卓球部の部長になって、協力することの大切さを学びました。僕は、呼びかけをすることがあまり得意ではなかったのでまとめるのが大変でした。ですが、部員の人たちと協力して、部をまとめることができました。これからの生活でも、協力しなければならない場面が沢山あると思うので、学んだことを生かし、仲間と協力していきたいです。





# Memories of club activities

## 男子バスケットボール部

齋藤 匠

僕が、バスケットボール部の部長になって学んだことは、キャプテンという大きな存在のことです。試合のときに、自分がミスをしてイライラすると、チームの空気が重くなった時がありました。その時、先生が、「キャプテンは暗くなったらダメだ。」と、言ってくれました。僕はその言葉を聞いて、キャプテンというのは、チームを盛り上げて、その雰囲気を作っていく存在ということを学びました。



## 吹奏楽部

和田 紘太郎

僕は、この3年間部活動を通し、たくさんのことを学びました。それは、単に演奏の技術や音楽に関することだけではなく、「仲間とひとつの目標に向けて、一丸となること」の楽しさ、大切さもありました。全員で一つの曲を作り上げる吹奏楽だからこそ学べたことだと思います。その中で、感じた音楽の楽しさをこれからも音楽を続けていくことで多くの人と共有していきたいと思っています。



## 女子バスケットボール部

中森 美里



私が部活動を通して学んだことは、仲間と協力する大切さです。バスケットボールは、5人で行うチーム競技ですが、仮に5人全員の技術が高くてお互いが協力しチームがまとまらないと勝つことができません。限られた時間の中でいかに仲間の良さを引き出しつなぎ合えるかが重要です。普段の生活でも同じことが言えると思います。そこで私は、これまでの部活動で身につけた力を発揮していきたいと思っています。

## 美術部

岩田 大典

部活動を通して、ひとつの事に没頭する時間の大切さを学びました。普段、好きなことだけに費やせる時間は、なかなかとれません。だからこそ、部活中は、無我夢中で絵を描きました。すると、どんどん力がついてくるのが実感でき、それが自信に変わり、また絵を描くための活力になりました。部活動に熱中している時間が僕を大きく成長させてくれたと思います。



## 水泳

原川 綾花

私は、年長のときに水泳を始めました。最初は、水泳が嫌で何度もやめようかと思っていました。しかし、練習を一緒にやってきた仲間と助け合ったり、競い合ったりしていくうちに記録が伸び、水泳がどんどん好きになっていきました。水泳は、すぐに諦めてしまう性格だった私を強くしてくれました。水泳をやめずにこれまで続けてきて良かったなと思いました。



お世話になった  
顧問の先生方、  
保護者の皆さん、  
ありがとうございました。



# 調べ学習 静岡と京都

3年生は京都や奈良を調べてまとめました。  
内容もデザインも凝っていますね。

## 3年1組 秋山響

徳川家康といえば静岡の「駿府城」と今まで思っていたのですが、今回の調べ学習を通して、京都の「二条城」にも徳川家康の魅力がたくさん詰まっていることを知りました。いつか、絶対に京都へ行って、直接見て、学んで、「二条城」について、もっと深く理解したいと思いました。

## 3年2組 佐藤香歩

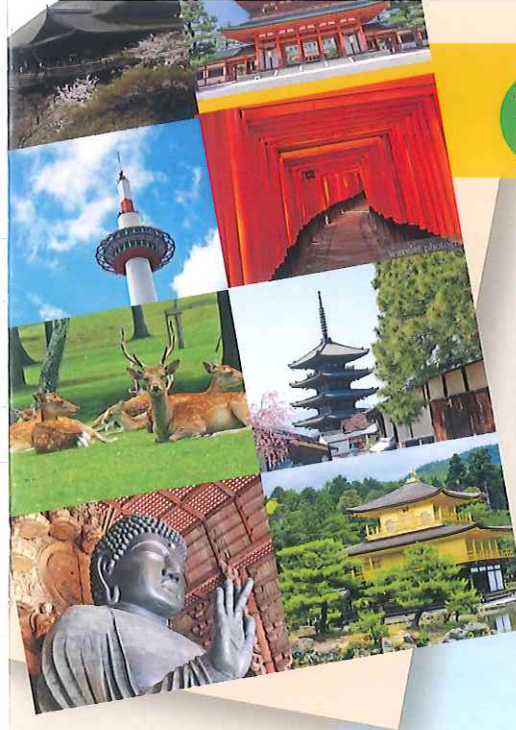
静岡と京都の稚児舞について調べると、両方とも疫病を鎮めるために行われていることがわかった。いつの時代の人々も疫病で大変な思いをしていたのだなと思った。そして離れている土地でも、それぞれがずっと受け継がれているのだとわかった。私たちは昔から続いている伝統的な事を大切にしていかなければならないと思った。

## 3年3組 北村そら

調べていく中で、江戸時代から400年以上たった今も駿府城の一部や二条城を見ることができる素晴らしさを知った。修学旅行には行けなかったが、駿府城や久能山東照宮に行き、今まで読むことのなかった説明を読むことで、静岡の歴史をもっと好きになることができた。

## 3年4組 池田理央

静岡と京都に共通する清水寺について詳しく知ることができた。本当は、京都の清水寺にも行ってみたかったが、静岡の方は行けて良かった。もし今後何かの機会で、京都の清水寺に行くことができれば、本当に地形が似ているのかや例えばどこが似ているのかを見てこようと思った。





# 新旧生徒会

～末広の伝統を引き継ぐ～

## 第74期生徒会 会長 3年3組 石上愛華

私たち第74期は、末広中の自慢である4本柱を地域に発信・共有することを目指し、小中一貫の挨拶活動やクリスマス会など地域との関わりを広める活動を中心に行ってきました。新型コロナウイルスの影響もあり行うことができなかった活動はありますが、今自分ができることを精一杯やりとげることができました。生徒会の集大成となる体育祭は今年にしかできない特別なものになったと思っています。



## 第75期生徒会 会長 2年1組 松永耀利

第75期生徒会は、「末広ブロック～繋がる思い・広げる意見～」をスローガンに、「ボランティア」「本部会」「アンケート」「掲示板」に力を入れていきます。現在、新型コロナウイルスの影響で、校外へ出て活動することは難しいです。だからこそ、会員の意見を吸い上げ、活動の見直しや、活性化について考え、広げ、会員と会員を繋げることで、貴重な一つひとつの活動の質が上がっていくと考えています。



## PTA 運営委員会活動報告

### 今年度はPTAを見直すチャンスと捉えています！

PTA 会長 長谷川忠文

皆さん、こんにちは！お元気ですか？会長の長谷川忠文です。2年目になりますが、今年は、コロナ禍で密がダメということで大勢の会議、講演会、大会等が次々と中止になっています。「じゃ今年のPTAは何をするの？」ということになるわけですが・・・。



ずばり！「見直し」です！

昭和、平成、令和とPTAの活動は、前年の引き継ぎ、引き継ぎ、引き継ぎで、とにかく「前年度が」「前の人が」というだけで

深く考えずやってきた感ないですか？「そんなことないよ！考えてやってきたよ」という方もいらっしゃると思いますが、あくまでも私の個人的意見です。(^^)

この機会にPTAなんかやめてしまおう！と言っているわけはありません。せっかくの見直すチャンス、本当に必要なことは何かを整理していきましょう。

子供たちが学びやすい環境のために、みんなで考え、意見を出し合って、実行していく。有意義なPTAと一緒に作っていきませんか。

### 消毒液などを購入しました！ PTA 会計

コロナの影響でPTA活動を休止している中、「生徒たちの為に何か出来ることはないか」と学校と相談した結果、PTA活動費から消毒液などを購入し、学校に寄付させていただきました。



今年度は、ほとんどのPTA活動が休止しています。その間使わなかった予算を上手く活用し、学校と相談しながら、生徒たちに必要なものを今後も購入していきたいと思います。ご理解のほどよろしくお願いします。

一今回寄付した物一

消毒液、ポリエチレン手袋、ペーパータオル  
合計 ¥40,375

### zoomで会議しました！

5/13(水)

コロナウイルス感染症の感染予防のため、年度のはじめである5月にPTA総会や運営委員会が通常通り行えなかったため、zoomによる会議にチャレンジ！この日は、11名が参加しました。この日は、クラス委員決め、資源回収、来年度のPTA総会資料の作成について等が話し合われました。



現在は会議室で  
行っています。  
運営委員会は誰でも  
見学可能です。  
興味のある方はぜひ、  
のぞきにきてください！

<2020年度PTA運営委員会> 会長▶長谷川忠文 副会長▶斎藤加奈 海野加奈子 名頭菫めぐみ 長塚敬生 庶務▶山梨素子 森藤涼 諸田奉巳  
会計▶堀井千栄子 石下美香 書記▶後藤宏美 山下沙織 施設委員長▶安本武史 校外育成委員長▶青木元 広報記録委員長▶片平茜  
保健体育委員長▶服部健 1学年代表▶杉本千里 2学年代表▶山本智美 3学年代表▶武田恵 母親委員長▶山内貴美 部活動後援会長▶米澤真紗美(～9月)  
補導委員▶菅沼保幸 顧問▶矢野禎治 渥美朱実 会計監査 和田祐希子 会計監査・広報アドバイザー▶西堀ひとみ 補導委員(健全)▶市川正行